

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和6年3月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.74)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



広尾っ子へ応援メッセージが届きました！

2月6日、7日付の十勝毎日新聞に載った、「広尾っ子」の「町のすきなところ」を読んで、嬉しさのあまりメールします。海がきれい、海が近い、船がある、魚がおいしい、魚介類がとれる、カニ祭り、シシャモが安い、おいしい食べ物、いろいろなお店がある、海上花火大会、サンタランド、サンタさんが来る、イルミネーション、大丸山の頂上の景色、森林や海など自然が多い、きれいな空気、十勝最古の学校、歴史がある。「どれも本当にそうだ、これこそ広尾だ！！」と心から納得し、「広尾の子どもたちは、ちゃんと知っているんだ！！」と感激して、何度も読み返しました。さらに、「町の人が優しくて親切、接しやすい」「広尾に住んでいる人の笑顔がすき」ともあり、こんなことまで心に留めてくれていることにびっくりしました。ここまで言われたら、まだまだ頑張らなきゃ！！と思います。

（町外 70代 男性 2月12日受取）

地域へ発信～豊似小の授業紹介

3月8日に豊似小学校の3年生と4年生が、プログラミング学習の成果を地域の皆さんに公開しました。初めに、子どもたち一人一人が自分で作成したゲームを紹介しました。遊び方や工夫したところ等をしっかりと発表することができました。

後半は、参観してくださった皆さんが、実際にタブレットを操作しゲームを体験しました。体験した皆さんからは、「面白い」、「良くできている」、「レベルが高い」等、感心した様子の感想が多くありました。子どもたちは学習の成果を褒めていただき大変嬉しそうでした。こうした体験が子どもたちの意欲につながり、これからの学校生活がより充実したものになることでしょう。



第4回学校運営協議会より：各小学校

今月行われた各学校の第4回学校運営協議会（今年度最後の会議）から、小学校の会議内容についてお知らせします。「議事」では学校関係者報告書と令和6年度学校運営の基本方針が学校から提示があり承認されました。「熟議」では学校・地域における教育環境や教育資源について意見交換をしました。

【豊似小学校：3月12日実施】

◇令和6年度重点教育目標

「見つけ、考え、伝え合う子」

◇熟議「ひろお学に生かせる地域資源」

・農家や漁師さん ・坂本直行さんの丘 ・サンタランド ・磯遊び ・昆布 ・炭鉱 ・鹿肉や角 ・トーチカ ・十勝で一番古いものがある（歴史） ・夢の館 ・羊毛（毛糸作り） ・漁協や農協の方 ・楽器作り ・地域おこし協力隊の方 ・氷づくりの技術 等

* * * * *



【広尾小学校：3月13日実施】

◇令和6年度重点教育目標

「考えて伸びる子を育てる」

◇熟議「学校・地域の教育環境」

（プラス面）・山や川、海がある ・歴史がある ・港がある ・親のかかわり ・地域おこし協力隊の方との交流 ・子どもがパワーポイントを使いこなせる ・家庭学習がしっかりしている ・リモート授業ができる ・高学年が低学年の面倒をみる ・ひろお学に期待 等

（マイナス面）・遊ぶ所が少ない ・少人数 ・子どもたちの荷物が多い 等

* * * * *



3月に行われた広尾中学校と広尾高校の第4回学校運営協議会の内容につきましては次号（4月発行）で紹介させていただきます。

今年度も各学校の学校運営協議会は計画通り実施することができました。コミュニティ・スクールの充実に向け、委員の皆様には多くのご意見とご支援をいただき感謝申し上げます。